

立教大学経済研究所 公開講演会

「EVシフトと生産・インフラ・ネットワークの再構築」第2回

欧州自動車産業の再編と EUのクリーンモビリティ

日時 2019年3月2日(土) 14:00～16:30

場所 池袋キャンパス 5号館5321教室

本学学生、大学院生、教職員、一般どなたでも参加できます(事前申し込み不要)

■司会・コーディネーター

遠山 恭司(本学経済学部教授)

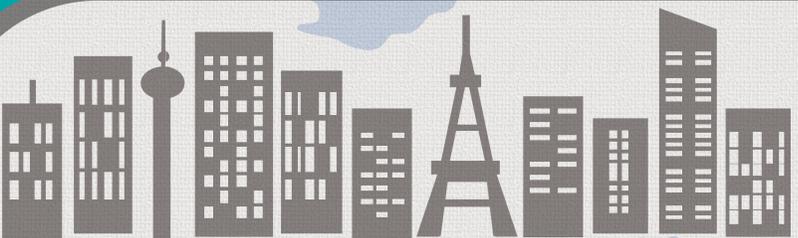
■報告者

細矢 浩志氏「欧州自動車メーカーの電動化戦略と生産ネットワークの再編」

風間 信隆氏「ドイツのEV革命と自動車産業—VWグループを中心として—」

蓮見 雄氏「EUの気候変動エネルギー政策とクリーンモビリティ」

主催：立教大学経済研究所



本公開講演会は、立教大学経済研究所研究プロジェクト「EVシフトと生産・インフラ・ネットワークの再構築」の活動の一環として行われる。2019年1月10日付けのロイター伝によれば、今後5-10年で電気駆動(EV)車の技術に総額3,000億ドルが投じられ、部品メーカーや技術開発企業の投資を含めれば、それ以上の投資が行われる可能性が高い。EVは、自動車産業に留まらずエネルギー・交通インフラ全体を塗り替えてしまうほどに大きなインパクトがある、とされている。特に欧州では、持続可能な経済発展を目指すEUの気候変動エネルギー政策枠組の不可分の構成要素としてEVが組み込まれ、クリーンモビリティが推進されつつあり、自動車メーカー各社はEV販売の具体的な目標値を設定しEVへの取り組みを積極化させている。そこで、本公開講演会では、欧州に焦点を定め、3人の専門家を招き公開講演会を開催する。



問合せ先：立教大学経済研究所 03(3985)4121